



令和3年12月6日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部
総務広報課長

日向高等学校フロンティア科×地域資源創成学部 交流事業について【ご案内】

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、日向高等学校フロンティア科と地域資源創成学部が連携した交流事業を下記の通り実施いたします。

是非とも貴社媒体で取り上げていただきたく、取材をご検討くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

イベントの概要

日 時：令和3年12月10日（金） 10:00～16:00

会 場：宮崎大学 附属図書館1階 ワークショップコート

内 容：日向高等学校フロンティア科1年生（28名）と地域資源創成学部による交流事業。

本学部教員による模擬講義のほか、学生による地域学部の紹介やキャリアデザインを目的とした座談会などのプログラムを実施します。

イベント企画に至った背景

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、毎年夏に開催されるオープンキャンパスが中止となる等、高校生が大学の雰囲気をつまみ取る機会が激減しています。

今回の交流事業は、大学生との交流や対話を通じて、生徒自身に学ぶことや進路選択、将来に向けてのイメージをつまみきっかけにしてもらうとともに、他者との交流を通じて、コミュニケーション力を身に付けることを目的としています。

以上

【本件に関する問い合わせ先】	宮崎大学地域資源創成学部 桑畑
	TEL：0985-58-7449 / 090-5280-2336
	E-mail：n.kuwahata@cc.miyazaki-u.ac.jp
【発信元】	宮崎大学企画総務部総務広報課
	TEL：0985-58-7114 FAX：0985-58-2886

日向高等学校（フロンティア科）×宮崎大学（地域資源創成学部）

令和3年度 プログラム案

改訂：2021年11月11日

文責：インターンシップ・コーディネーター 桑畑

1. 目的

(1) 日向高等学校（貴校資料より引用）

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① <u>大学の雰囲気</u>に触れ、各自の進路実現への意欲を高める② <u>課題型学習</u>の中間発表を行い、今後の学習の深化を図る |
|---|

(2) 宮崎大学（地域資源創成学部）

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 県内高等学校の高校生及び学校関係者の進学、学習ニーズの把握② 高等学校における指導内容・指導方法の理解・把握③ 大学生（地域資源創成学部生）の振り返り・立ち止まりの機会確保 |
|--|

2. 実施日程・会場

- ・日時：2021年12月10日（金）10:00～16:00
- ・会場：宮崎大学 宮崎大学附属図書館1階 ワークショップコート
※会場イメージは、別添①をご参照ください。

3. 参加者

- ・日向高等学校
 - ↳ 高校生：フロンティア科1年生：28名
 - ↳ 教員：フロンティア科クラス担任：4名
- ・宮崎大学 地域資源創成学部
 - ↳ 大学生：地域資源創成学部 3年生又は4年生：7名
 - ↳ 教員：当日運営1名（桑畑）+模擬講義の講師1名

4. プログラム概要

4.1 プログラムの目的

- ・本学部教員の模擬講義を通じて、地域資源創成学部の学びや特色に触れてもらうことで、本学部への興味・関心に繋げてもらう。
- ・本学部の学生によるキャンパス視察や交流プログラムを通じて、大学の雰囲気を肌で感じてもらうとともに、進路選択や将来に向けてのイメージを掴んでもらう。
- ・大学生との対話を通じて、コミュニケーション力や傾聴力を身につける。

4.2 実施スケジュール

区分	時間	プログラム
移動	往路 9:45 (大学着) 復路 17:30 (高校着)	
プログラム	10:00-10:15 (15分)	交流事業の目的、流れの説明、学生スタッフの紹介
	10:15-10:45 (30分)	アイスブレイク ：学生スタッフも一緒に参加。緊張をほぐす。 目標設定ワークショップ ：交流事業の目標を立ててもらう。
	10:45-11:25 (40分)	学生による地域学部紹介プレゼン ①地域資源創成学部の紹介 (12分) ②地域実習の紹介 (8分) ③インターンシップの紹介 (8分) ④ゼミ活動 or 学外活動の紹介 (8分)
	11:25-11:35 (10分)	休憩
	11:35-12:20 (45分)	模擬講義 土屋有 准教授 [確定]
	12:20-13:00 (40分)	昼食 学生食堂を利用してもらう
	13:00-13:40 (40分)	学長訪問 ※会場確認中
	13:40-14:30 (50分)	課題型学習の中間発表 (発表：5分+質疑：5分) × 5チーム=50分
	14:30-14:40 (10分)	休憩
	14:40-15:30 (50分)	大学生との座談会 ・(高校生4人+大学生1名) × 7グループに分かれる。 ・20分 × 2ターム <u>大まかな流れ</u> ・説明：5分 ・人生曲線を使って、大学生がプレゼン：10分程度 ・生徒からの質疑応答：10分 ・質問が出ない場合は、事前に用意した「キーワード」から気になるカードを選んでもらい、それについて大学生が答える。
	15:30-15:40 (10分)	クレドカードの作成 (個人作業) 今後の高校生活 (もしくは課題型学習) に向けての目標を考えてもらい、クレドカードにまとめる。
	15:40-15:50 (10分)	クレドカードの共有 グループ内共有：5分 全体共有 (代表者数名に発表してもらう)：5分
	15:50-16:00 (10分)	諸連絡、終了

5. その他

- ・ **配布資料**：宮崎大学からの配布資料として、キャンパスマップ、学部パンフレット、大学案内、入試案内等
- ・ **必要備品**：人生曲線のシート（各学生スタッフが準備）、クレドカード、ペン、キーワードカード（桑畑が手配）
- ・ **会場手配**：桑野先生が手配済み。場所の選定が必要。
- ・ **バス駐車場の位置**：地域学部で事務を確認。
- ・ **相談事項**：
 - ① 模擬講義の内容と講師について
 └ 協議のうえ決定。
 - ② 生徒へのアンケート実施について
 └ 交流事業の効果・検証のため実施。本学部で作成し、終了時に生徒に記入してもらう。
 - ③ プレスリリース
 └ 本学部から各メディアへ投げても問題ないか。
 - ④ 広報
 └ 当日の様子を写真で撮影し、後日、本学部のホームページ等で情報発信しても問題ないか。

- ・ **進捗（21.11.11 時点）**
- ・ 会場は、宮崎大学附属図書館1階 ワークショップコートを使用する。
- ・ 図書館の入退場に必要 QR コードは事前手配（桑野先生が手配済）。
- ・ 学食のスペースは事前予約可能。

別添① 会場案内

(候補1) 地域デザイン棟



(候補2) 宮崎大学附属図書館1階 ワークショップコート

